

2022年3月25日

一般社団法人 日本広告業協会

2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤーに 山崎 博司 氏（博報堂）

一般社団法人 日本広告業協会（理事長 五十嵐博・(株)電通 代表取締役）主催による2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞は、3月2日にクリエイティブ委員会による審査会にて受賞者を選出し、第327回理事会において承認、決定した。

同賞は、当協会会員社の中で「クリエイティビティを発揮して顧客や社会の課題解決をする施策の実施までを牽引し、広告会社の価値向上や機能の拡張につながるクリエイティブワークを、1年間に、複数、生み出したクリエイター個人を表彰するもの」で、1989年創設以来、今年度で33回目を迎える。

今回からは「広告会社の価値の向上につながる『課題解決のアイデア』『クリエイティブのレベルを引き上げるクオリティ』『クリエイティブの領域の拡張性』が優れていること」の3つを新基準に厳正な審査がなされた。

2021年は、会員各社の選考を経てノミネートされた30名（20社）のクリエイターから、別紙の通りクリエイター・オブ・ザ・イヤー1名、メダリスト8名が選ばれた。

クリエイター・オブ・ザ・イヤーに選ばれた山崎博司氏（株博報堂）は、「コロナ禍の音楽業界」「時代にあった道德教育」等の社会に存在している課題に対し、シンプルで強いアイデアで、圧倒的なムーブメントを世の中に生み出しながら、これらを解決に導いている。広告会社のクリエイティブが目指す可能性を大きく広げたことが評価された。

表彰は、5月31日に開催予定の2022年度定時総会・表彰式にて行う。

また、同時にJAAAレポート臨時増刊号『2021年クリエイターズ・オブ・ザ・イヤー特集』を発行し、受賞者並びにノミネートを広く紹介する。

2021年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 受賞者一覧

< 2021 CREATOR OF THE YEAR 1名 >

・山崎 博司

博報堂 クリエイティブコンサルティング局
コピーライター／クリエイティブディレクター

< 2021 CREATOR OF THE YEAR MEDALIST 8名 >

・北田 有一

電通 第1 CRプランニング局 クリエーティブ・ディレクター

・市之瀬浩子

TBWA\HAKUHODO Disruption Lab・CM Planner

・田中 直基

電通 Dentsu Lab Tokyo クリエーティブ・ディレクター

・上島 史朗

フロンテッジ ソリューションクリエイティブディビジョン
シニアクリエイティブディレクター ソリューションプロジェクトリーダー
Frontage Creative Perch グループリーダー

・皆川壮一郎

博報堂ケトル／博報堂 クリエイティブディレクター

・関谷 “アネーロ” 拓巳

TBWA\HAKUHODO Disruption Lab アクティベーションプランナー

・石川 隆一

電通デジタル アドバンストクリエイティブセンター
AIクリエイティブ事業部 AI研究開発グループ

・小笠原 潤

グレイワールドワイド クリエイティブ
シニアクリエイティブディレクター／アートディレクター

以 上（敬称略・順不同）